

〔「地域情報化大賞」特別賞 受賞〕

マンガを切り口とした訪日観光の普及啓発と地域への誘客導線の構築 (株式会社 JTB グローバルマーケティング&トラベル)

〔事業概要〕

株式会社JTBグローバルマーケティング&トラベル (JTBGMT)

JTBグループの中でもインバウンドを専門に扱う会社として、インバウンド市場において50年以上続く商品の実績を持つ。変化を先取りする革新性を持ったソリューションにより、豊かで価値ある国際交流を創造することを事業ドメインとし、訪日旅行事業のプロフェッショナルカンパニーとして、世界各国のお客様を日本にお迎えしています。

主な業務内容

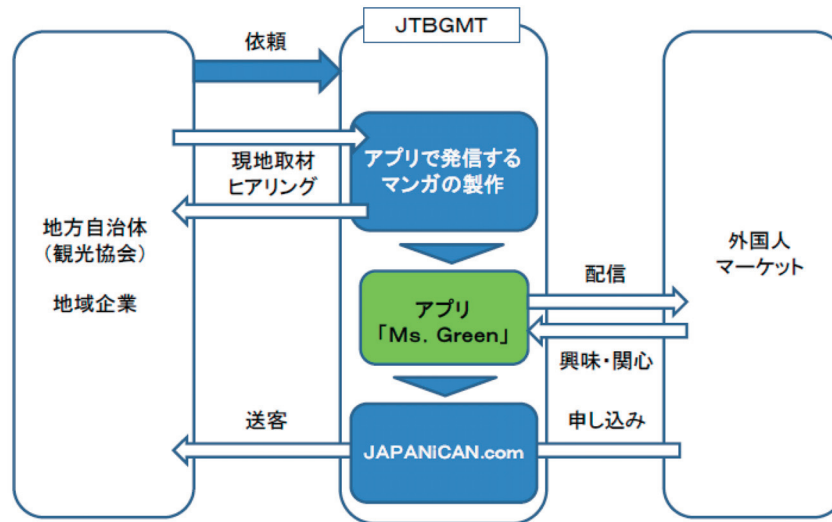
訪日旅行業務全般（海外エージェントを通じた団体旅行手配と個人旅行手配、ICTを活用した海外からの個人旅行者に対する宿泊施設やツアーの販売、それらに伴う地域観光情報の発信）、国際MICE業務

近年訪日外国人の数が飛躍的に増えており、外国人が訪日旅行に求めるニーズも多様化してきています。

このようなニーズを受けて、弊社ではマンガという日本ならではのコンテンツを用いて様々な観光情報と文化や慣習などを紹介するアプリ「Ms. Green (ミスグリーン)」を開発し、訪日意欲を持つ外国人に向けて情報配信するサービスを開始しました。このアプリを通じて、訪日外国人の集客ニーズのある地方自治体や地域企業に観光情報やコンテンツ紹介のための情報発信手段を提供する。また同アプリから自社の訪日旅行予約サイト「JAPANIcAN.com (ジャパニカン)」にリンク付けさせることにより、情報発信に紐付いた観光地や企業施設への誘客導線を構築し、実際の訪日外国人の流入につなげています。

〔コラム〕

① サービスイメージやシステム構成



② 事業展開による効果・成果

【課題】

日本の情報収集をする外国人に対して、情報提供をしたいと思っている地方自治体や地域企業にとって、これまで効果的、効率的な情報発信手段がありませんでした。

→マンガという視覚的訴求力の強いコンテンツを用いて、多言語で情報発信するアプリを開発し、情報配信することにより、外国人と地域のニーズのマッチングを図る。

【効果・成果】

マンガアプリMs. Greenの効果と成果について以下の5つを示します。

- ・より多くの外国人スマートフォンユーザーに「注目」してもらうこと
 - ダウンロード数を増やすことで、外国人の話題性を高める
- ・日本が誇るマンガというコンテンツ、ソフトパワーで外国人の「興味」を掘り起こす
 - 実際に訪問し、同じ体験がしたいと思わせることで、来訪需要を喚起する
- ・日本文化の紹介という機能性を持ったマンガにより、新たな欲求への「検索」を促す
 - 外国人が知らなかった日本各地の日本らしい魅力発見につなげる
- ・「JAPANiCAN.com」との連動により、外国人の「消費行動」に繋げる
 - 全国各地での旅行消費額の向上と地域経済活性化への貢献する
- ・現地で得た感動を、その場ですぐに発信し、グローバルな情報シェアを図る
 - 来日外国人観光者自身が情報発信することで、日本の魅力、地域の強みを広く拡散する

以上の観点から、日本（地域）に興味を持った外国人が実際に現地を訪れ、マンガと同じ体験をし、その感動を発信するというサイクルを、サイトを見る人々へシェアすることにより、当該地域における新たな来訪者が新たな興味→来訪→感動→シェアのサイクルを繰り返す好循環に繋げていくことができます。

③ 事業展開のポイント

独創性・先進性

地域の情報を日本というひとつの大きなプラットフォームで括りながら、地域の深い情報を、マンガアプリという、フリー（無料）で、わかりやすく紹介する仕組みに載せることにより、今まで埋もれていた地域の資源を、外国人とつなげることに成功しました。

継続性

ストーリーマンガは1都道府県に対して1か月全4回を基本に制作しているため、日本全国を網羅するために最低4年間かかるプロジェクトでもあります。さらに市町村単位まで落とし込めば、10年以上継続する内容といえるものとなります。

横展開

1か月1県を基本ペースで進めており、毎月取り扱う地域を変えられる。また地域企業の保有する商材・サービス施設についても取り上げることができるため、官民に幅広く情報発信の手段を提供することができます。

効果的なICT利活用

世界的に普及しているスマートフォン、タブレットのアプリを活用し、日本に興味を持つ外国人にマンガで手軽に国内の情報発信ができます。

またアプリから「JAPANiCAN.com」へのリンクを張ることで、対象となる地域への誘客導線を構築しています。

住民等との連携・協力

新潟市の事例では、官民連携して、制作したマンガをアプリで国内外に配信するだけでなく、紙媒体（チラシなど）にしてミラノ万博で配布、PRをしています。

また、同市は毎年、マンガ大賞というコンテストを実施しており、入賞した新潟市出身の漫画家の就業機会として、Ms. Greenでマンガを描いてもらうことを、新しい取り組みとして検討しています。

波及効果

来訪者が増えれば地域にとっては新たな需要となり、外国人を受け入れる体制づくりへと進化することになってゆきます。

岡山市では、本サービスを活用して、国内外へ情報配信するだけでなく、市内周遊マップをマンガ形式にして作成しており、訪日外国人の受入基盤整備に役立てています。

【サービス利用者の声】

甲州市観光交流課 小澤観光交流課リーダー

「甲州市はインバウンドに力を入れていく方針を決定していましたが、効果的な施策を打ち出せず

にいました。外国人観光客は首都圏から富士山へはたくさん来てくれています、そのすぐ先の甲州市まではなかなか足を伸ばしてはくれません。富士山の先にも甲州市という魅力的な場所があることを外国人にいかに知ってもらうかが課題となっていました。議論する中で、親しみやすいマンガがいい、とはいえ電子メディアで海外にアピールしたいといった意見が出ていた時に、JTBグローバルマーケティング&トラベル（GMT）の取り組みを知り、これだと思いました。読者にも私たちにもJTBが発信する情報は確かなものという信頼があります。その点が一番の決め手となりました。」

特産の甲州ワインは海外での評価を年々高めています。この甲州ワインとぶどうに焦点を絞り込み、わかりやすく印象に残るPRに努めたいと考えたそうです。（＊肩書は取材当時のものです）

【今後の課題と展開】

アプリのリリースから約2年余りで、30万ダウンロードを突破、今後も世界各国からのアクセスが増え続けることが予想されます。

マンガ形式で紹介した日本の都道府県は、30を超え、これからも全都道府県、さらには市町村単位に至るまで、日本の隅々までをマンガという日本ならではの機能（技術）を使って紹介することにより、世界と日本の心理的な距離が縮まり、地方への誘客促進に繋がっていくものと考えています。

【導入費・維持費】

- ・導入費用 5,000千円
- ・維持費用 24,000千円／年間

【問い合わせ先】

- ・団体 株式会社JTBグローバルマーケティング&トラベル
〒140-8604
東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル14階
- ・担当部署名：事業開発プロジェクト 植田 裕己彦
- ・電話番号／FAX番号：03-5796-5356／03-5796-5359
- ・e-mail：y_ueda930(at)gmt.jtb.jp

※実際にメールを利用される場合には（at）を@に置換えてください。